研修概要

令和7年度 ドローン操作研修～中級編(美濃会場)～

- 目的 建設業の現場では、無人航空機(ドローン)の活用が急激に進んでおり、その用途は測量や工事の進捗・出来形管理など広範囲であり、今後は更なる利用が見込まれます。
本研修では無人航空機操縦者技能証明の実技試験で実施される飛行方法の演習等によりドローンの実践的な活用に必要な知識を習得します。
- 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
(ドローンを操作したことがある方向け)
- 定員 20名 (※先着順)
- 日時 令和7年5月16日(金) 13:00～16:30
- 会場 ドローンミュージアム&パークみの
(美濃市曾代117-14)
- 持ち物 筆記用具、ヘルメット、作業靴(運動靴可)、室内履き(雨天時のみ)
- 受講料 5,000円 (テキスト代等)
- 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

○カリキュラム

時間	研修内容	講師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	○ドローンの基礎知識の習得 ・航空法改正の概要 ・飛行時の安全管理 ・建設業における活用方法 ・技能証明について 等	(株)ROBOZ 代表取締役 石田 宏樹 氏
14:00～14:15	休憩・移動	
14:15～16:15	○ドローン操作実習 グループ毎(1グループ5人程度)に分かれて操作実習を行う (飛行前準備→操作画面の確認→ホバリング・前後左右への移動→ 前方5m,10m地点への移動・着陸→8の字飛行・スクエア飛行) 使用機器:MAVIC2 pro	
16:15～16:30	移動・アンケート記入	
16:30	閉講	

(注) 研修内容等については変更することがあります。随時休憩をはさみます。

(注) CPDS認定講習です。(2ユニット)

※遅刻・早退があった場合、承認ユニット数が減少する可能性があります。詳細については、

(一社)全国土木施工管理技士会連合会 にお問い合わせください。